

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2000年8月11日設定）	
運用方針	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、わが国を除く世界主要国の公社債への分散投資により、信託財産の長期的な成長をめざします。 （ファンドにおいてわが国を除く世界主要国の公社債とは、国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債（複数国が協調して設立した国際的な組織が発行する債券）、社債等を指します。）実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。	
主要運用対象	ベビーマザーファンド	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーマザーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。
分配方針	毎年1回決算（原則として12月15日。ただし、12月15日が休業日の場合は翌営業日とします。）を行い、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 海外債券オープン

第21期（決算日：2020年12月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 海外債券オープン」は、去る12月15日に第21期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース)		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
		税込分配金	み騰落	期中率	期中率	期中率			
	円	円		%		%	%	%	百万円
17期(2016年12月15日)	22,390	0		△5.6	438.85	△5.7	97.3	—	9,898
18期(2017年12月15日)	23,065	100		3.5	462.75	5.4	97.3	—	10,529
19期(2018年12月17日)	22,236	0		△3.6	453.56	△2.0	96.1	—	10,945
20期(2019年12月16日)	23,052	100		4.1	472.22	4.1	95.4	—	12,384
21期(2020年12月15日)	24,148	100		5.2	497.78	5.4	95.3	—	13,893

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		F T S E 世界国債インデックス (除く日本・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年12月16日	円 23,052	% —	472.22	% —	% 95.4	% —
12月末	23,060	0.0	472.81	0.1	96.2	—
2020年1月末	23,195	0.6	475.35	0.7	95.7	—
2月末	23,387	1.5	484.79	2.7	97.4	—
3月末	23,459	1.8	480.58	1.8	96.5	—
4月末	22,994	△0.3	472.88	0.1	96.4	—
5月末	23,365	1.4	481.05	1.9	97.1	—
6月末	23,739	3.0	488.81	3.5	96.4	—
7月末	24,034	4.3	494.14	4.6	96.3	—
8月末	24,019	4.2	492.65	4.3	97.9	—
9月末	24,080	4.5	494.88	4.8	97.2	—
10月末	23,711	2.9	488.04	3.4	97.7	—
11月末	23,990	4.1	493.20	4.4	97.1	—
(期 末) 2020年12月15日	24,248	5.2	497.78	5.4	95.3	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第21期：2019年12月17日～2020年12月15日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第21期首	23,052円
第21期末	24,148円
既払分配金	100円
騰落率	5.2%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.4%）を0.2%下回りました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

長期金利が低下したことや、ユーロが対円で上昇したこと、債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米ドルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第21期：2019年12月17日～2020年12月15日

▶ 投資環境について

▶ 海外債券市況

欧米長期金利は低下しました。

2020年3月にかけては、新型コロナウイルスの拡散により世界経済の減速懸念が高まり、投資家のリスクセンチメントが悪化したことや、米連邦公開市場委員会（FOMC）で、政策金利の誘導目標レンジの引き下げが決定されたことなどから欧米長期金利は低下しました。9月にかけて欧米長期金利は概ね横ばいで推移したものの、その後は、米国で財政支出を伴う追加財政政策への期待が高まったことや、米国大統領選においてバイデン候補の勝利が概ね判明し、経済の先行き不透明性が改善したことなどから米国長期金利は上昇した一方、欧州では新型コロナウイルス感染第2波の深刻化を背景に域内景気への先行き不安が強まったことや、欧州中央銀行（ECB）の年内追加緩和観測が強まったことなどから欧州長期金利は低下しました。結果、期を通じてみると、欧米長期金利は低下しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で下落した一方、ユーロは対円で上昇しました。

米ドルは、2020年3月にかけて新型コロナウイルスの世界的な拡散などから対円

で大きく上下したものの、その後、世界的に株高が進む中で投資家のリスクセンチメント改善から多くの通貨に対して米ドルが売られる展開となったことや、米国での追加経済対策協議の難航や新型コロナウイルスの感染再拡大などから、対円で下落しました。

ユーロは、新型コロナウイルスの拡散により世界経済の減速懸念が高まり、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどから、2020年4月にかけて対円で下落しました。8月にかけては、欧州連合（EU）首脳会議において、欧州復興基金の創設が合意されたことなどから対円で上昇基調で推移しました。11月中旬にかけては、新型コロナウイルス感染第2波の深刻化を背景に域内景気への先行き不安やECBの追加緩和観測が強まったことなどから対円で下落しましたが、期末にかけては米大統領選の結果判明と新型コロナウイルスワクチン開発進展の報道を受けて投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから対円で上昇しました。

結果、期を通じてみると、米ドルは対円で下落した一方、ユーロは対円で上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 海外債券オープン

三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券を通じて、わが国を除く世界主要国の公社債に投資をしています。債券の実質組入比率は、運用の基本方針にしたがい高位を維持しました。

▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。

わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。米国の債券デュレーションは期を通じてベンチマーク比中立から長めでコントロールしました。欧州の債券デュレーションは期首から2020年3月下旬にかけて同中立から短め、4月上旬以降は同中立から長めでコントロールしました。

欧州においては、緩和的なECBの金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。期を通じてスペインをベンチマーク比オーバーウェイトで維持、イ

タリア、アイルランドは同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。ドイツは期を通じて同アンダーウェイトで維持し、オランダ、フランスは同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。米ドルは期首から2月下旬にかけてはベンチマーク比アンダーウェイトとし、2月下旬から5月にかけては同オーバーウェイト、その後は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。ユーロは期首から2月中旬にかけて同中立からオーバーウェイトでコントロールし、2月下旬から6月中旬にかけて同アンダーウェイト、6月下旬から10月中旬にかけて同オーバーウェイト、その後は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。英ポンドは期首から5月中旬にかけては同中立からオーバーウェイト、5月下旬以降は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。豪ドルは期首から4月中旬まで同中立からアンダーウェイトでコントロールし、4月下旬以降は同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。メキシコペソ、ノルウェークローネ、スウェーデンクローナ、シン

ガポールドルは期を通じて同中立からオーバーウェイト、カナダドルは同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ 三菱UFJ 海外債券オープン

ファンドの騰落率は、ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）の騰落率（5.4%）を0.2%下回りました。

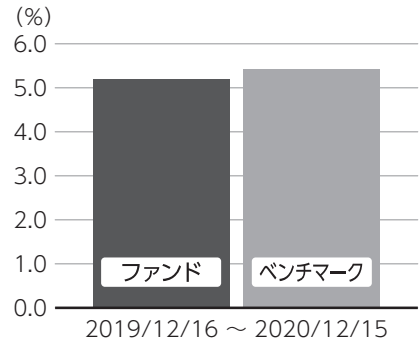
マザーファンド保有以外の要因

信託報酬等の費用がマイナスに影響しました。

マザーファンド保有による要因

新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、利下げを含む大規模な金融緩和が実施された米国の債券デューレーションをベンチマーク比小幅長めとしたことや、2020年4月下旬以降、豪ドルを同中立からオーバーウェイトでコントロールしたことなどがプラス要因となりました。

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第21期
	2019年12月17日～2020年12月15日
当期分配金（対基準価額比率）	100 (0.412%)
当期の収益	100
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	18,068

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ 海外債券オープン

三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券の組入比率を高位とする方針です。

▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコ

ントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリーアロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

2019年12月17日～2020年12月15日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	258	1.096	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(129)	(0.548)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(116)	(0.493)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(13)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	6	0.023	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.019)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	264	1.119	

期中の平均基準価額は、23,575円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

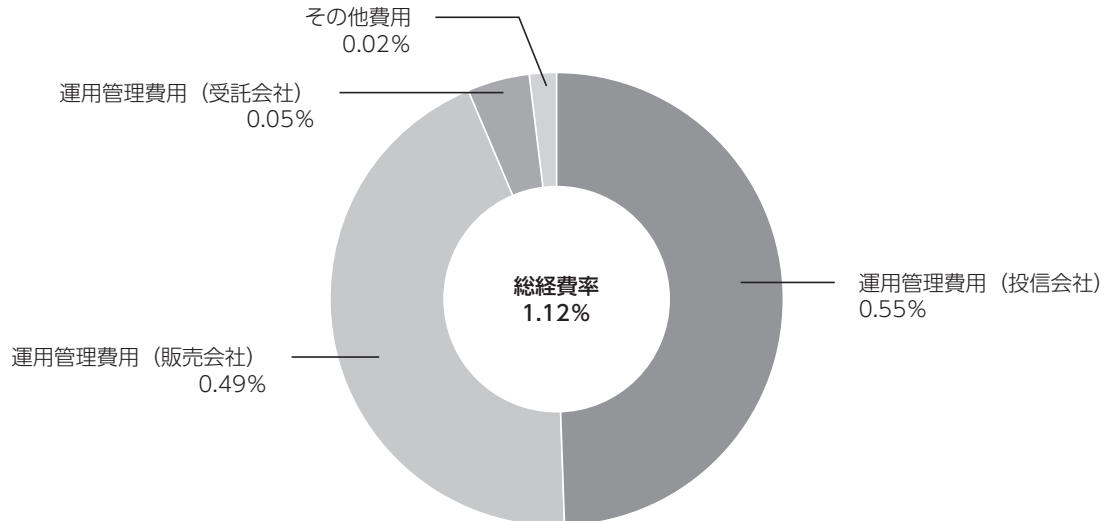
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.12%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年12月17日～2020年12月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	454,933	1,433,306	235,599	743,845

○利害関係人との取引状況等

(2019年12月17日～2020年12月15日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 海外債券オープン>

該当事項はございません。

<三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	33,183	4,828	14.5	33,886	7,232	21.3

平均保有割合 28.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年12月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数		口 数	評 価 額
	千口		千口	千円
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	4,025,843		4,245,177	13,860,503

○投資信託財産の構成

(2020年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	千円 13,860,503	% 98.7
コール・ローン等、その他	178,176	1.3
投資信託財産総額	14,038,679	100.0

(注) 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（46,458,216千円）の投資信託財産総額（46,953,853千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=104.12円	1 カナダドル=81.64円	1 メキシコペソ=5.15円	1 ユーロ=126.60円
1 イギリスポンド=138.93円	1 スウェーデンクローネ=12.41円	1 ノルウェークローネ=11.94円	1 ポーランドズロチ=28.53円
1 オーストラリアドル=78.49円	1 シンガポールドル=78.10円	1 マレーシアリングット=25.65円	1 イスラエルシェケル=31.95円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	14,038,679,453
コール・ローン等	118,518,194
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド(評価額)	13,860,503,936
未収入金	59,657,323
(B) 負債	145,208,234
未払収益分配金	57,534,100
未払解約金	12,912,064
未払信託報酬	74,493,872
未払利息	83
その他未払費用	268,115
(C) 純資産総額(A-B)	13,893,471,219
元本	5,753,410,053
次期繰越損益金	8,140,061,166
(D) 受益権総口数	5,753,410,053口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,148円

<注記事項>

- ①期首元本額 5,372,460,048円
 期中追加設定元本額 1,246,716,458円
 期中一部解約元本額 865,766,453円
 また、1口当たり純資産額は、期末2.4148円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年12月17日～ 2020年12月15日
費用控除後の配当等収益額	215,203,388円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	8,253,435,461円
分配準備積立金額	1,984,516,668円
当ファンドの分配対象収益額	10,453,155,517円
1万口当たり収益分配対象額	18,168円
1万口当たり分配金額	100円
収益分配金金額	57,534,100円

○損益の状況 (2019年12月17日～2020年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 25,279
受取利息	499
支払利息	△ 25,778
(B) 有価証券売買損益	778,448,863
売買益	821,903,450
売買損	△ 43,454,587
(C) 信託報酬等	△ 144,901,691
(D) 当期損益金(A+B+C)	633,521,893
(E) 前期繰越損益金	1,289,038,805
(F) 追加信託差損益金	6,275,034,568
(配当等相当額)	(8,251,603,238)
(売買損益相当額)	(△1,976,568,670)
(G) 計(D+E+F)	8,197,595,266
(H) 収益分配金	△ 57,534,100
次期繰越損益金(G+H)	8,140,061,166
追加信託差損益金	6,275,034,568
(配当等相当額)	(8,253,435,461)
(売買損益相当額)	(△1,978,400,893)
分配準備積立金	2,142,185,956
繰越損益金	△ 277,159,358

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金 (税込み)	100円
------------------	------

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2020年12月15日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

《第21期》決算日2020年12月15日

[計算期間：2019年12月17日～2020年12月15日]

「三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド」は、12月15日に第21期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第21期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	<p>FTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。</p> <p>運用にあたっては、各国のマクロ分析や金利予測に基づいて、カンントリーアロケーション、デュレーションおよび残存構成のコントロール、利回り較差に着目した銘柄選択でアクティブに超過収益の獲得をめざします。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。</p> <p>組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポージャーのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。</p> <p>公社債の組入比率は高位（通常の状態では90%以上）を基本とします。</p> <p>（ファンドにおいてわが国を除く世界主要国の公社債とは、国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債（複数国が協調して設立した国際的な組織が発行する債券）、社債等を指します。）</p>
主要運用対象	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース)		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	期騰落	率	期騰落	率			
	円	%		%	%	%	百万円
17期(2016年12月15日)	28,595	△4.6	438.85	△5.7	97.6	—	45,623
18期(2017年12月15日)	29,913	4.6	462.75	5.4	97.5	—	44,779
19期(2018年12月17日)	29,150	△2.6	453.56	△2.0	96.4	—	45,158
20期(2019年12月16日)	30,690	5.3	472.22	4.1	95.6	—	44,475
21期(2020年12月15日)	32,650	6.4	497.78	5.4	95.5	—	46,828

(注) FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率				
(期 首) 2019年12月16日	円 30,690	% —	472.22	% —	% 95.6	% —
12月末	30,715	0.1	472.81	0.1	96.4	—
2020年1月末	30,925	0.8	475.35	0.7	95.9	—
2月末	31,208	1.7	484.79	2.7	97.7	—
3月末	31,333	2.1	480.58	1.8	96.7	—
4月末	30,738	0.2	472.88	0.1	96.6	—
5月末	31,264	1.9	481.05	1.9	97.3	—
6月末	31,798	3.6	488.81	3.5	96.6	—
7月末	32,224	5.0	494.14	4.6	96.5	—
8月末	32,235	5.0	492.65	4.3	98.1	—
9月末	32,348	5.4	494.88	4.8	97.4	—
10月末	31,880	3.9	488.04	3.4	98.0	—
11月末	32,286	5.2	493.20	4.4	97.3	—
(期 末) 2020年12月15日	32,650	6.4	497.78	5.4	95.5	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

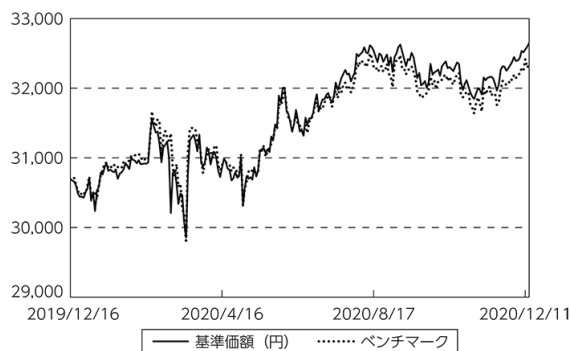
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.4%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(5.4%)を1.0%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

長期金利が低下したことや、ユーロが対円で上昇したこと、債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

米ドルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

● 投資環境について

◎ 海外債券市況

・ 欧米長期金利は低下しました。
 ・ 2020年3月にかけては、新型コロナウイルスの拡散により世界経済の減速懸念が高まり、投資家のリスクセンチメントが悪化したことや、米連邦公開市場委員会（FOMC）で、政策金利の誘導目標レンジの引き下げが決定されたことなどから欧米長期金利は低下しました。9月にかけて欧米長期金利は概ね横ばいで推移したものの、その後は、米国で財政支出を伴う追加財政政策への期待が高まったことや、米国大統領選においてバイデン候補の勝利が概ね判明し、経済の先行き不透明性が改善したことなどから米国長期金利は上昇した一方、欧州では新型コロナウイルス感染第2波の深刻化を背景に域内景気への先行き不安が強まったことや、欧州中央銀行（ECB）の年内追加緩和観測が強まったことなどから欧州長期金利は低下しました。結果、期を通じてみると、欧米長期金利は低下しました。

◎ 為替市況

・ 米ドルは対円で下落した一方、ユーロは対円で上昇しました。
 ・ 米ドルは、2020年3月にかけて新型コロナウイルスの世界的な拡散などから対円で大きく上下したものの、その後、世界的に株高が進む中で投資家のリスクセンチメント改善から多くの通貨に対して米ドルが売られる展開となったことや、米国での追加経済対策協議の難航や新型コ

ロナウイルスの感染再拡大などから、対円で下落しました。ユーロは、新型コロナウイルスの拡散により世界経済の減速懸念が高まり、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどから、4月にかけて対円で下落しました。8月にかけては、欧州連合（EU）首脳会議において、欧州復興基金の創設が合意されたことなどから対円で上昇基調で推移しました。11月中旬にかけては、新型コロナウイルス感染第2波の深刻化を背景に域内景気への先行き不安やECBの追加緩和観測が強まったことなどから対円で下落しましたが、期末にかけては米大統領選の結果判明と新型コロナウイルスワクチン開発進展の報道を受けて投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから対円で上昇しました。結果、期を通じてみると、米ドルは対円で下落した一方、ユーロは対円で上昇しました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

・ 中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。
 ・ わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。
 ・ 債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。米国の債券デュレーションは期を通じてベンチマーク比中立から長めでコントロールしました。欧州の債券デュレーションは期首から2020年3月下旬にかけて同中立から短め、4月上旬以降は同中立から長めでコントロールしました。
 ・ 欧州においては、緩和的なECBの金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。期を通じてスペインをベンチマーク比オーバーウェイトで維持、イタリア、アイルランドは同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。ドイツは期を通じて同アンダーウェイトで維持し、オランダ、フランスは同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

- ・ カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。米ドルは期首から2月下旬にかけてはベンチマーク比アンダーウェイトとし、2月下旬から5月にかけては同オーバーウェイト、その後は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。ユーロは期首から2月中旬にかけて同中立からオーバーウェイトでコントロールし、2月下旬から6月中旬にかけて同アンダーウェイト、6月下旬から10月中旬にかけて同オーバーウェイト、その後は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。英ポンドは期首から5月中旬にかけては同中立からオーバーウェイト、5月下旬以降は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。豪ドルは期首から4月中旬まで同中立からアンダーウェイトでコントロールし、4月下旬以降は同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。メキシコペソ、ノルウェークローネ、スウェーデンクローナ、シンガポールドルは期を通じて同中立からオーバーウェイト、カナダドルは同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。
 - 当該投資信託のベンチマークとの差異について
 - ・ 新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、利下げを含む大規模な金融緩和が実施された米国の債券デフレーションをベンチマーク比小幅長めとしたことや、2020年4月下旬以降、豪ドルを同中立からオーバーウェイトでコントロールしたことなどがプラス要因となりました。
- 今後の運用方針
- ・ 金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デフレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリーアロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年12月17日～2020年12月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 6	% 0.019	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(6)	(0.019)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	6	0.019	
期中の平均基準価額は、31,569円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年12月17日～2020年12月15日)

公社債

		買付額	売付額	
外	アメリカ	千アメリカドル 国債証券	千アメリカドル 110,068	
		特殊債券	—	
		社債券	—	
	カナダ	千カナダドル 国債証券	千カナダドル 17,396	
	メキシコ	千メキシコペソ 国債証券	千メキシコペソ 346,751	
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	
		ドイツ	国債証券	7,248
		イタリア	国債証券	19,666
		フランス	国債証券	27,487
		オランダ	国債証券	109
		スペイン	国債証券	21,928
		ベルギー	国債証券	1,285
アイルランド		国債証券	10,092	
イギリス	千イギリスポンド 国債証券	千イギリスポンド 25,093		
	特殊債券	—		
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 国債証券	千スウェーデンクローネ 131,705		
ノルウェー	千ノルウェークローネ 国債証券	千ノルウェークローネ 287,133		
ポーランド	千ポーランドズロチ 国債証券	千ポーランドズロチ 8,989		
オーストラリア	千オーストラリアドル 国債証券	千オーストラリアドル 16,632		
	特殊債券	15,829		
シンガポール	千シンガポールドル 国債証券	千シンガポールドル 7,125		
マレーシア	千マレーシアリングgit 国債証券	千マレーシアリングgit —		
イスラエル	千イスラエルシェケル 国債証券	千イスラエルシェケル —		
南アフリカ	千南アフリカランド 国債証券	千南アフリカランド 676		

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年12月17日～2020年12月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 33,183	百万円 4,828	% 14.5	百万円 33,886	百万円 7,232	% 21.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年12月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 135,800	千アメリカドル 154,018	千円 16,036,375	% 34.2	% —	% 21.7	% 10.1	% 2.5
カナダ	千カナダドル 9,500	千カナダドル 10,725	875,658	1.9	—	1.9	—	—
メキシコ	千メキシコペソ 250,000	千メキシコペソ 282,427	1,454,500	3.1	—	2.1	0.3	0.7
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	5,200	6,127	775,707	1.7	—	1.7	—	—
イタリア	44,800	51,414	6,509,116	13.9	—	5.2	8.7	—
フランス	27,200	32,609	4,128,325	8.8	—	7.5	—	1.4
オランダ	7,000	7,538	954,370	2.0	—	2.0	—	—
スペイン	30,400	36,723	4,649,237	9.9	—	9.9	—	—
ベルギー	7,600	8,600	1,088,823	2.3	—	2.3	—	—
アイルランド	2,500	2,746	347,769	0.7	—	0.7	—	—
イギリス	千イギリスポンド 15,400	千イギリスポンド 21,841	3,034,421	6.5	—	6.5	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 19,000	千スウェーデンクローネ 20,471	254,053	0.5	—	0.5	—	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 28,000	千ノルウェークローネ 29,336	350,282	0.7	—	0.7	0.1	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 8,500	千ポーランドズロチ 8,911	254,240	0.5	—	0.2	0.4	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 27,400	千オーストラリアドル 30,919	2,426,894	5.2	—	4.7	0.5	—
シンガポール	千シンガポールドル 11,900	千シンガポールドル 13,640	1,065,339	2.3	—	1.4	0.9	—
マレーシア	千マレーシアリンギット 12,600	千マレーシアリンギット 13,681	350,939	0.7	—	0.6	—	0.2
イスラエル	千イスラエルシェケル 5,500	千イスラエルシェケル 5,594	178,737	0.4	—	0.3	—	0.1
合 計	—	—	44,734,795	95.5	—	69.8	20.9	4.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
国債証券	0.625 T-NOTE 300815	0.625	6,500	6,348	661,023	2030/8/15	
	1.25 T-BOND 500515	1.25	500	455	47,386	2050/5/15	
	1.375 T-BOND 500815	1.375	2,000	1,878	195,615	2050/8/15	
	1.625 T-NOTE 260215	1.625	16,000	17,020	1,772,122	2026/2/15	
	1.75 T-NOTE 230515	1.75	4,000	4,156	432,748	2023/5/15	
	2 T-BOND 500215	2.0	500	545	56,761	2050/2/15	
	2 T-NOTE 221031	2.0	2,000	2,070	215,593	2022/10/31	
	2 T-NOTE 250815	2.0	23,500	25,326	2,637,022	2025/8/15	
	2.625 T-NOTE 290215	2.625	24,100	27,696	2,883,725	2029/2/15	
	2.75 T-NOTE 240215	2.75	13,500	14,598	1,520,046	2024/2/15	
	2.875 T-BOND 490515	2.875	200	259	26,983	2049/5/15	
	3.125 T-BOND 430215	3.125	4,000	5,269	548,679	2043/2/15	
	3.125 T-BOND 440815	3.125	3,000	3,971	413,535	2044/8/15	
	3.875 T-BOND 400815	3.875	7,000	10,084	1,049,985	2040/8/15	
	4.5 T-BOND 360215	4.5	4,000	5,900	614,340	2036/2/15	
	4.75 T-BOND 410215	4.75	5,000	8,031	836,213	2041/2/15	
特殊債券	0.875 IBRD 300514	0.875	10,000	9,917	1,032,592	2030/5/14	
	1.625 BK NEDERLAN 210419	1.625	5,000	5,024	523,145	2021/4/19	
普通社債券	3.875 COOPERATIEV 220208	3.875	4,000	4,165	433,680	2022/2/8	
	7 IBM CORP 251030	7.0	1,000	1,298	135,173	2025/10/30	
小 計					16,036,375		
カナダ			千カナダドル	千カナダドル			
国債証券	1.5 CAN GOVT 260601	1.5	500	527	43,087	2026/6/1	
	2.25 CAN GOVT 290601	2.25	9,000	10,198	832,571	2029/6/1	
小 計					875,658		
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ			
国債証券	10 MEXICAN BONOS 241205	10.0	25,000	29,797	153,454	2024/12/5	
	6.5 MEXICAN BONOS 220609	6.5	60,000	61,791	318,228	2022/6/9	
	7.5 MEXICAN BONOS 270603	7.5	100,000	112,721	580,513	2027/6/3	
	7.75 MEXICAN BONO 310529	7.75	15,000	17,417	89,698	2031/5/29	
	8.5 MEXICAN BONOS 381118	8.5	50,000	60,700	312,605	2038/11/18	
小 計					1,454,500		
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ			
ドイツ	国債証券	0.25 BUND 280815	0.25	3,700	3,985	504,567	2028/8/15
		1.25 BUND 480815	1.25	1,500	2,141	271,140	2048/8/15
イタリア	国債証券	0.95 ITALY GOVT 230301	0.95	3,000	3,091	391,364	2023/3/1
		0.95 ITALY GOVT 300801	0.95	2,000	2,092	264,936	2030/8/1
		1.75 ITALY GOVT 240701	1.75	13,000	13,927	1,763,201	2024/7/1
		1.85 ITALY GOVT 240515	1.85	14,000	15,021	1,901,740	2024/5/15
		2.45 ITALY GOVT 330901	2.45	4,000	4,820	610,315	2033/9/1
		4.75 ITALY GOVT 280901	4.75	6,800	9,102	1,152,403	2028/9/1
フランス	国債証券	0 O.A.T 291125	—	1,400	1,456	184,406	2029/11/25
		0.75 O.A.T 520525	0.75	800	901	114,067	2052/5/25

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
フランス	国債証券	1.25 O.A.T 360525	1.25	16,000	19,361	2,451,148	2036/5/25
		2.O.A.T 480525	2.0	4,000	5,879	744,343	2048/5/25
	普通社債券	2.25 BNP PARIBAS 210113	2.25	5,000	5,010	634,360	2021/1/13
オランダ	国債証券	0 NETH GOVT 520115	—	100	104	13,250	2052/1/15
		0.25 NETH GOVT 290715	0.25	6,000	6,447	816,194	2029/7/15
		0.75 NETH GOVT 270715	0.75	900	986	124,926	2027/7/15
スペイン	国債証券	0.5 SPAIN GOVT 300430	0.5	2,500	2,631	333,102	2030/4/30
		1 SPAIN GOVT 501031	1.0	1,500	1,572	199,087	2050/10/31
		1.95 SPAIN GOVT 260430	1.95	12,000	13,559	1,716,686	2026/4/30
		2.35 SPAIN GOVT 330730	2.35	9,000	11,430	1,447,066	2033/7/30
		4.9 SPAIN GOVT 400730	4.9	400	729	92,374	2040/7/30
		5.9 SPAIN GOVT 260730	5.9	5,000	6,800	860,919	2026/7/30
ベルギー	国債証券	0.1 BEL GOVT 300622	0.1	1,100	1,156	146,352	2030/6/22
		0.9 BEL GOVT 290622	0.9	5,800	6,503	823,390	2029/6/22
		1.6 BEL GOVT 470622	1.6	700	940	119,079	2047/6/22
アイルランド	国債証券	0.2 IRISH GOVT 301018	0.2	1,000	1,051	133,166	2030/10/18
		1.1 IRISH GOVT 290515	1.1	1,500	1,695	214,603	2029/5/15
小 計						18,453,350	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	1.25 GILT 411022	1.25	4,000	4,415	613,403	2041/10/22
		1.75 GILT 490122	1.75	1,500	1,878	260,938	2049/1/22
		4.25 GILT 551207	4.25	1,900	3,983	553,411	2055/12/7
		4.75 GILT 301207	4.75	6,000	8,680	1,206,030	2030/12/7
		特殊債券	6 EIB 281207	6.0	2,000	2,883	400,638
小 計						3,034,421	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	0.75 SWD GOVT 280512	0.75	5,000	5,368	66,623	2028/5/12
		1 SWD GOVT 261112	1.0	14,000	15,103	187,429	2026/11/12
小 計						254,053	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	1.375 NORWE GOVT 300819	1.375	2,000	2,093	24,995	2030/8/19
		1.5 NORWE GOVT 260219	1.5	24,000	25,159	300,401	2026/2/19
		2 NORWE GOVT 230524	2.0	2,000	2,084	24,885	2023/5/24
小 計						350,282	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	0.75 POLAND 250425	0.75	6,000	6,080	173,486	2025/4/25
		2.75 POLAND 291025	2.75	2,500	2,830	80,754	2029/10/25
小 計						254,240	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	2.25 AUST GOVT 280521	2.25	12,000	13,384	1,050,571	2028/5/21
		2.5 AUST GOVT 300521	2.5	6,400	7,323	574,855	2030/5/21
		3.25 AUST GOVT 390621	3.25	1,000	1,264	99,271	2039/6/21
	特殊債券	1.7 EIB 241115	1.7	3,000	3,153	247,537	2024/11/15
		3.2 INTL FINAN 271018	3.2	5,000	5,792	454,657	2027/10/18
小 計						2,426,894	

銘	柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
シンガポール		%	千シンガポールドル	千シンガポールドル	千円		
	国債証券	1.875 SINGAPORGOV 500301	1.875	700	829	64,816	2050/3/1
		2.375 SINGAPORGOV 250601	2.375	5,000	5,418	423,184	2025/6/1
		2.75 SINGAPORGOVT 460301	2.75	600	795	62,112	2046/3/1
		2.875SINGAPORGOVT 300901	2.875	4,000	4,725	369,084	2030/9/1
		3.5 SINGAPORGOVT 270301	3.5	1,600	1,871	146,140	2027/3/1
小	計					1,065,339	
マレーシア				千マレーシアリングギット	千マレーシアリングギット		
	国債証券	3.882 MALAYSIAGOV 220310	3.882	3,000	3,078	78,968	2022/3/10
		3.885 MALAYSIAGOV 290815	3.885	4,000	4,338	111,274	2029/8/15
		3.9 MALAYSIAGOV 261130	3.9	3,000	3,248	83,319	2026/11/30
		4.935 MALAYSIAGOV 430930	4.935	2,600	3,016	77,376	2043/9/30
小	計					350,939	
イスラエル				千イスラエルシェケル	千イスラエルシェケル		
	国債証券	0.75 ISRAEL FIXED 220731	0.75	1,500	1,520	48,567	2022/7/31
		1 ISRAEL FIXED BO 300331	1.0	4,000	4,074	130,170	2030/3/31
小	計					178,737	
合	計					44,734,795	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2020年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	44,734,795	95.3
コール・ローン等、その他	2,219,058	4.7
投資信託財産総額	46,953,853	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (46,458,216千円) の投資信託財産総額 (46,953,853千円) に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=104.12円	1 カナダドル=81.64円	1 メキシコペソ=5.15円	1 ユーロ=126.60円
1 イギリスポンド=138.93円	1 スウェーデンクローネ=12.41円	1 ノルウェークローネ=11.94円	1 ポーランドズロチ=28.53円
1 オーストラリアドル=78.49円	1 シンガポールドル=78.10円	1 マレーシアリングギット=25.65円	1 イスラエルシェケル=31.95円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年12月15日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	46,953,853,328
コール・ローン等	1,966,889,718
公社債(評価額)	44,734,795,242
未収利息	239,724,155
前払費用	12,444,213
(B) 負債	125,376,867
未払解約金	125,376,516
未払利息	351
(C) 純資産総額(A-B)	46,828,476,461
元本	14,342,494,401
次期繰越損益金	32,485,982,060
(D) 受益権総口数	14,342,494,401口
1万口当たり基準価額(C/D)	32,650円

<注記事項>

- ①期首元本額 14,491,789,760円
 期中追加設定元本額 2,032,024,189円
 期中一部解約元本額 2,181,319,548円
 また、1口当たり純資産額は、期末3,2650円です。

②期末における元本の内訳(親視投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 海外債券オープン	4,245,177,316円
三菱UFJ バランスインカムオープン(毎月決算型)	3,824,989,153円
三菱UFJ 海外債券オープン(3ヵ月決算型)	3,611,310,578円
三菱UFJ 国際 海外債券オープン(適格機関投資家限定)	1,504,590,703円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	524,287,989円
三菱UFJ 世界バランスファンド 50VA(適格機関投資家限定)	215,599,297円
三菱UFJ 海外債券オープンVA(適格機関投資家限定)	69,724,231円
三菱UFJ ライフプラン 50	61,950,281円
三菱UFJ 世界バランスファンド 25VA(適格機関投資家限定)	51,049,015円
三菱UFJ ライフプラン 25	30,482,362円
三菱UFJ ライフプラン 50VA(適格機関投資家限定)	26,156,231円
三菱UFJ グローバルバランス(積極型)	23,520,578円
三菱UFJ ライフプラン 75	18,901,712円
三菱UFJ グローバルバランス(安定型)	17,986,399円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定成長型)	14,096,289円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 60型	13,597,189円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーフンド 2030	13,186,643円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーフンド 2040	11,669,510円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 40型	11,462,826円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定型)	9,232,564円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(成長型)	8,421,224円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定型)	7,179,000円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 20型	6,160,231円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定成長型)	5,669,253円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(積極型)	5,053,101円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(積極型)	3,758,612円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(成長型)	3,522,896円
三菱UFJ グローバルバランスVA	1,494,002円
三菱UFJ ターゲット・イヤーフンド 2030	1,234,125円
三菱UFJ ターゲット・イヤーフンド 2040	1,031,091円
合計	14,342,494,401円

○損益の状況 (2019年12月17日~2020年12月15日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	937,659,442
受取利息	939,486,182
その他収益金	10,773
支払利息	△ 1,837,513
(B) 有価証券売買損益	1,934,925,105
売買益	3,814,671,111
売買損	△ 1,879,746,006
(C) 保管費用等	△ 9,001,555
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,863,582,992
(E) 前期繰越損益金	29,983,686,689
(F) 追加信託差損益金	4,306,413,884
(G) 解約差損益金	△ 4,667,701,505
(H) 計(D+E+F+G)	32,485,982,060
次期繰越損益金(H)	32,485,982,060

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。